“笑顔と自然”あふれる奥玉　～守り・創り・育てる～

奥玉振興協議会だより

Okutama News

第 115 号
令和 8年11月10日
発 行：奥玉振興協議会
事務局＊奥玉市民ｾﾝﾀｰ内
電話：0191-56-2950
FAX：0191-56-2906

R8.10/17

地域の安全・安心！奥玉地区一人暮らし高齢者への訪問活動

『特殊詐欺被害の防止』『鍵かけ徹底』『交通安全』の啓発＊約 90 戸を訪問

「全国地域安全運動」や「正しい交通ルールを守る県民運動」に呼応した奥玉地区の一人暮らし高齢者等の訪問活動が、10 月 17 日（土）の午前中に行われました。この活動は、防犯協会奥玉支部や交通安全協会奥玉分会、奥玉老人クラブ連合会、千厩警察署奥玉駐在所など６団体が連携して毎年継続して行っている恒例の取り組みです。

この日は、防犯協会や交通安全協会の役員のほか自治会や老人クラブ役員、防犯パトロール隊員など 34 名が奥玉市民センターに集合し、打合せ会や出発式を行い、その後、「防犯パトロール」のステッカーを表示した各車両に分乗し、啓発用チラシや啓発用品を携えて８地区を 14 班編成で分担し訪問活動を実施。約 90 戸を訪問し、「特殊詐欺被害の防止」や「鍵かけの徹底」「交通安全」などを呼びかけました。

今年は特に、「生活道路における自動車の法定速度引き下げ 60 ㎞➡30 ㎞」の周知も啓発活動に加えられました。



訪問活動の出発式（奥玉市民センター玄関前　10/17）







高齢者宅への訪問活動や特別パトロール活動

里山塾地元学コース　横手市・増田の街並みと内蔵群を研修　10/20

せんまや里山塾特別課程「地元学コース」の移動研修が、10 月 20 日に 16 名が参加し、「横手市・増田の街並みと内蔵群」を巡るコースで開かれました。増田町には現在も、当時の繁栄を今に伝える伝統的な街並みや内蔵が多く残っており、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

今回は、「佐藤又六家」（国指定重要文化財）と「山吉肥料店」（市指定文化財）の２カ所を、当主の案内で見学・研修。

何れも柱や梁の重厚な造り、壁や扉の豪華な装飾など卓越した職人の技と歴史の重みを感じることができました。

また、「後三年合戦金沢資料館」や「横手城」にも立ち寄り、担当職員の説明を受け研鑽を深めることができました。


増田町の内蔵群の見学



地元学コースの皆さん（後三年合戦金沢資料館）

第64回 奥玉地区民芸大会　11月 15日(日)　芸能発表会 ＊＊＊＊＊

テーマ ： 奥玉1300年～未来への秋～　特別出演：千厩高校箏曲部　後援：岩手日日新聞社

熊本地震災害義援金「くまモン募金箱」 ＃熊本支援

第2回集約分 11,271 円、日本赤十字社を通じ被災地へ

奥玉市民センターの窓口に設置している「くまモン募金箱」の第２回集約分として 11,271 円を、10 月 21 日に日本赤十字社岩手県支部一関市地区（市役所千厩支所内）にお届けしました。この日は、奥玉振興協議会の菅野会長と村上事務局長が市役所千厩支所に義援金を持参し、今野勝裕市民福祉課長に直接手渡しました。窓口募金は今回を持って終了。

合計募金額は 52,734 円となりました。募金にご協力いただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。


今野課長（右）に直接持参
（R8.10.21　千厩支所）


©2010 熊本県くまモン#熊本支援


飛ヶ森キャンプ場

飛ヶ森キャンプ場　今シーズンの利用は 11 月末まで

飛ヶ森キャンプ場の今シーズンの利用は 11 月 30 日（月）までとなり、12 月以降は冬期間の閉鎖となります。ご理解のほどお願いします。

来シーズンの利用は４月に予定する「キャンプ場びらき」以降となります。なお、現在は防火水槽設置工事中ですが利用は可能です。

今シーズンの利用者数は 10 月末現在で 537 件、1,338 人と県外からの利用者も多く、ほぼ前年並みの推移となっています。



「東磐井！交通安全3ゼロ作戦！！」誓約書(署名)に 1,218 名　11/1 現在

交通安全協会奥玉分会として「交通安全は家庭から」の理念に基づき、全家庭を対象に取り組んでいる「東磐井！交通安全３ゼロ作戦！！」誓約書の署名が、多数届けられています。

11 月１日現在、お子様から高齢者の方まで 1,218 名の署名が寄せられており、いただいた署名（誓約書）は東磐井地区交通安全協会で集計後、一関市交通安全対策協議会長（一関市長）に提出されます。



令和8年11月中旬～ 12月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行 事 内 容	場 所 等
15	日	9:30	第６４回奥玉地区民芸大会「芸能発表会」	千厩維新館
21	土	10:30	学びの土曜塾⑥「和菓子作り体験」	奥玉市民センター
27	金	15:00	千厩町まちづくり団体連合会「地域づくりの集い」	マリアージュ
28	土	13:00	一関地域教育振興運動推進研修会	SWS東日本ｼﾋﾞｯｸﾎｰﾙ一関
28	土	14:00	健康スポーツ教室④	奥玉市民センター
1	火	9:30	せんまや里山塾「食べて健康コース⑥」	奥玉市民センター
5	土	9:30	学びの土曜塾⑦「一枚の紙からキリコ作り」	奥玉市民センター
9	水	9:30	あらたまウォーキング⑧「北ノ沢～尼寺沢～茶名畑コース」	寺崎前構造改善ｾﾝﾀｰ集合

櫻森神社の絵馬

奉納　延宝6年（1678年）12月16日



せんまや街角資料館「絵馬展」に展示中

特別展示「太夫黒絵馬」など「絵馬展」は、11 月 15 日(日)まで開催中です

編集後記

「市長にひとこと」提言！

奥玉振興協議会で指定管理を行っている千厩おくらんどについて、過日、佐藤善に市長に直接「ひとこと」を提出し、利用者から特に要望の多い「水銀灯のＬＥＤ化及び照明スイッチの設置」について、玉切れや施設の安全管理面の現状を伝え、早急な修繕・改修要望を行っています。

小学校と中学校の学習発表会・文化祭にお招きいただき出席しました。奥玉に学校は無くなりましたが、地域の子どもたちの学習の様子を見られる貴重な機会でした。今回は紙面の都合で一部の紹介です。

各自治会の行事にも参加。スポーツ大会や研修会には市民センターも支援しています。今回掲載しかねた分は追加取材し、追って紹介したいと思います。（達）



第 62 回東磐井地区交通安全大会　優良運転者など 91 名が表彰受賞　R8.10/3

今年度の交通安全大会は、10 月 3 日に藤沢文化センター（縄文ホール）で、交通安全関係者など約 250 人が出席し開かれ、席上、交通安全功労者など 91 名が表彰を受けました。

また、「高齢者と子供の交通事故防止」など交通事故ゼロを目指した重点５項目の大会宣言が採択され、地域、家庭、学校、職場において交通安全対策を強力に推進することを誓い合いました。

（奥玉地区の受賞者）優良運転者（四輪）

★ 全日本交通安全協会長表彰（交通栄誉章・緑十字銅章）
　小山 多恵さん（三沢）

★ 岩手県警察本部長・岩手県交通安全協会長連名表彰
　菅野　健さん（町下）　後藤 克至さん（町下）

★ 千厩警察署長・東磐井地区交通安全協会長連名表彰
　加藤 博幸さん（大平）　菅原 美由紀さん（寺崎前）



緑十字銅章受賞者（縄文ホール）

****

交通栄誉章・緑十字銅章の伝達

今年度の全日本交通安全協会長表彰（交通栄誉章・緑十字銅章）を受賞した小山多恵さんに、10 月 14 日奥玉市民センターで藤野清貴奥玉分会長より表彰状の伝達を行いました。小山さんは、多年にわたり安全運転を励行し、交通事故防止と交通秩序の確立に貢献されています。



千厩小学校学習発表会／千厩中学校文化祭　ハピきらもみなトモも

協力・笑顔　千厩小学校学習発表会　10/17

児童会スローガン「みんなで協力　伝える思い　だれもが笑顔の発表会」のもと、千厩小学校の学習発表会が、10 月 17 日に保護者など参観者の見守る中で開かれました。

1・3・5 年生は各教室で、2・4・6 年生とハピきらは体育館でそれぞれ国語や音楽、生活や総合の学習や練習成果の発表が行われていました。この内、4 年生は「ゆこう未来に向かって　明日のために」と題し、ステージの映像を背景に合唱や演奏を披露し、温かい拍手の中、安堵と達成感の「笑顔」に輝いていました。



4 年生の発表「あしたのために」

****



各学年の発表　合唱コンクール

翔舞　千厩中学校文化祭「紅輝祭」　10/24

今年度の千厩中学校生徒会スローガン『翔舞』のもと、「唱舞～同じ空の下、未来へ紡ぐ歌声～」をテーマに、今年で 27 回目となる文化祭「紅輝祭」が 10 月 24 日に開催されました。

千中生・みなトモ学級 201 名全員が力を合わせて制作したテーマのモザイク画をバックに、ステージ発表や各学年・学級の合唱コンクール、吹奏楽部の演奏発表などが行われ、会場には日々成長を続ける逞しい生徒の歌声や爽やかな音色が響いていました。

交通安全は地域・家庭から～　ライトの早め点灯街頭啓発活動　10/21

交通安全協会奥玉分会（藤野清貴分会長）による交通安全・ライトの早め点灯街頭啓発活動が 10 月 21 日、午後 4 時から広域農道の沖中交差点周辺で行われました。

日暮れの時間が一段と早まる時期に合わせたこの活動には、分会役員のほか、老人クラブ役員（シルバー部会員）、交通安全緑十字会員、市交通指導隊員及び奥玉駐在所などから約 20 名が参加し、小雨の降る中、通行車輌に対し文字看板やのぼり旗を掲示しながら「安全運転と薄暮時の早め点灯」を呼び掛けました。



各自治会で 秋の交流会やスポーツ大会・研修会など＊＊＊＊

中日向地区民交流会「グラウンドゴルフ・炊き出し訓練・交通安全・防災講話」　R8.10/4

中日向自治会（藤野守会長）主催の地区民交流会が 10 月４日になかひなた会館前庭を会場に開かれ、約 50 名の参加者が 10 チームに分かれ、全６ホールのグラウンドゴルフ競技で親睦を深めました。

また、競技と並行して女性部を中心とした食改委員、保健推進委員さん方による災害時を想定した炊き出し訓練も行われ、特製の「もち麦カレー」が参加者に提供されました。

大会終了後は、館内で奥玉駐在所と一関東消防署の講師による交通安全・防災講話が行われ、参加者は身近な安全意識を高めていました。



****

三沢オータム・フェスティバル（第 55回三沢地区大運動会）お楽しみ企画も　10/11



三沢自治会（菊池敏明会長）主催の三沢オータム・フェスティバル（第55回三沢地区大運動会）が 10 月 11 日に千厩維新館を会場に開かれ、約 100 名の老若男女が地区内５チーム編成で 10 種目の競技に勝敗を競いました。

同大会は、半世紀以上の歴史を誇り、種目も「収穫の秋」「愛情テスト」「一心同体」「班対抗リレー」など奥玉地区民大運動会の強豪チームの伝統を引き継いだ内容で繰り広げられ、結果は「松原・水神沢班」チームが「激戦」を制し見事優勝。また、競技終了後は「お楽しみ企画」のお菓子振舞いも行われ、賑やかな中で親睦・交流が深められました。

****

寺崎前地区スポーツ大会　5種目の室内競技で交流、防災訓練も　10/11

寺崎前自治会（千葉正行会長）恒例の地区スポーツ大会が、10 月 11 日に寺崎前構造改善センターを会場に約 40 名が参加し開かれ、和やかな雰囲気の中で「熱戦」が繰り広げられました。

大会は、地区内３チーム編成（赤・白・青組）での対抗戦として行われ、種目は「輪投げんピック」「なんちゃってボッチャ」「ナイスシュート」など独自の室内ルールによる５種目。競技の結果は「尼寺沢・沢前」班の青組チームが優勝しました。

融和と親睦を目指した大会終了後は、一関東消防署の小岩岳大安全対策係長を講師に防災講話や秋季防災訓練も行われました。



大平自治会女性部・JA女性部　南三陸町「ひころの里」など移動研修　10/18

奥玉市民センターと大平自治会女性部・JA 女性部の合同移動研修会が、10 月 18 日に南三陸町の「ひころの里」などを会場に 27 名の参加で開かれました。

ひころの里では、２班に分かれ、江戸末期に建築された伊達藩郷士邸宅で町有形文化財の「松笠屋敷」と伊達藩の養蚕の歴史を伝える「シルク館」とを興味深く見学。お昼は屋敷内の「ばっかり茶家」で地元の食材をふんだんに使った田舎料理を満喫。

その後、南三陸さんさん商店街の散策や気仙沼リアスアーク美術館の企画展「大震災の記録と津波の災害史」の見学も行いました。また、研修バスの車内では、「災害時の食事」「食の備え」などについて資料研修も行われました。



大平自治会女性部の皆さん（さんさん商店街・リアスアーク美術館）

安全安心部会「幸せの黄色い旗運動」スタートから丸9年

「幸せの黄色い旗運動」は、平成 29 年 12 月にスタートし、間もなく丸９年を迎えます。本年４月に更新し、リーフレットと共にお届けした「黄色い旗」は、毎朝玄関先に立て「地域づくり」「見守り・支え合い」のシンボルとして活用しましょう。

